

大学院 工学研究科 博士前期課程 建築・都市デザイン工学専攻 都市デザイン工学コース

ディプロマ・ポリシー

研究科DP

- (1) 人類が現在直面している持続不可能性をもたらす諸課題の解決に取り組み、専門職業人として社会の持続可能な発展を担うことができる。
- (2) 学士課程教育で得た成果をさらに高め、専攻における専門性と隣接する知識を総合して課題解決に取り組むことができる。
- (3) 研究活動を介して、課題内容を理解し解決策を導くことができ、倫理観をもって他者との協働による課題解決に取り組むことができ、説明することができる。

専攻DP

- (A) 専攻が包含する幅広い知識と見識を持ち、総合的な視点から諸課題の解決に取り組み、社会の持続可能な発展に貢献できる。
- (B) 建築学や都市デザイン工学における技術的能力を修得しており、専門性の高い課題に取り組み、合理的で適正な解決策を導き出すことができる。
- (C) 科学技術の社会的貢献と地球環境への影響を自覚し、倫理観や他者との協働の意識をもった技術者としての資質を身につけ活用できる。

コースDP

- (Ⅰ) 科学技術の社会的貢献と地球環境への影響を自覚し、専門技術者として自己実現と自己責任の意識を持った自律できる資質と、総合的な視点から問題解決を主導できる資質を身につけ行動できる。
- (Ⅱ) 社会基盤の整備や都市環境の創造と保全に必要な都市デザイン工学の高度な専門知識と技術を修得している。あわせて、観察力、理解力、考察力、説明能力等の高度な実践能力を修得し、これらを活用して問題解決に当たることができる。
- (Ⅲ) 研究成果の発表等を通じて、技術者としてのプレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を修得すると同時に、グローバル化時代に対応できる高度な国際感覚・国際性を身につけ活動できる。

《DPを達成するために特に関連度の高い科目に◎》

分野	授業科目名	単位数	DP1)	DP2)	DP3)	DP A)	DP B)	DP C)	DP I)	DP II)	DP III)	
共通横断	数理科目											
		応用数学特論	2		◎	◎						
		応用物理学特論	2		◎	◎						
	学際科目	外国語特論	2		◎	◎						◎
		技術経営特論	2	◎	◎	◎	◎		◎	◎		
		材料・デバイス開発実務特論	3		◎							
		グローバルテクノロジー特論a	1		◎							
グローバルテクノロジー特論b		1		◎								
	インターンシップ	2		◎								
専門横断	建築・都市デザイン演習	●2	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	文献調査Ⅰ	●1			◎			◎			◎	
	文献調査Ⅱ	●1			◎			◎			◎	
	防災工学特論	2										
	建築職能論(2022～)	1										
歴史・意匠分野	建築設計演習Ⅰa	1										
	建築設計演習Ⅰb	1										
	建築設計演習Ⅱa	1										
	建築設計演習Ⅱb	1										
	建築設計演習Ⅲ	1										
	建築史特論Ⅰ	1										
	建築史特論Ⅱ	1										
	建築論特論Ⅰ	1										
	建築論特論Ⅱ	1										
	建築設計マネジメント	1										
	建築工事監理実習	1										
	建築設計特論a	1										
	建築設計特論b	1										
	建築インターンシップⅠ(意匠系)※	4										
	建築インターンシップⅡ(意匠系)※	3										
	建築インターンシップⅢ(意匠系)※	2										
	デザイ	建築設計実習Ⅰ	4									
建築設計実習Ⅱ		3										
景観工学特論		2		◎			◎	◎		◎	◎	
空間デザイン学特論		2		◎			◎	◎		◎	◎	
都市防災工学特論		2		◎			◎	◎		◎	◎	
計画学特論		2		◎			◎	◎		◎	◎	
社会資本計画学特論		2		◎			◎	◎		◎	◎	

《DPを達成するために特に関連度の高い科目に◎》

分野	授業科目名	単位数	DP1)	DP2)	DP3)	DP A)	DP B)	DP C)	DP I)	DP II)	DP III)	
専門	ン・計画分野											
	都市・地域計画特論	2		◎			◎	◎		◎	◎	
	地区計画特論a	1										
	地区計画特論b	1										
	建築計画特論 I a	1										
	建築計画特論 I b	1										
	建築計画特論 II a	1										
	建築計画特論 II b	1										
	環境分野											
	建築環境特論 I a	1										
	建築環境特論 I b	1										
	建築環境特論 II a	1										
	建築環境特論 II b	1										
	河海・地盤分野											
	河川工学特論	2		◎			◎	◎		◎	◎	
	海岸工学特論	2		◎			◎	◎		◎	◎	
	地盤工学特論	2		◎			◎	◎		◎	◎	
	土構造特論	2		◎			◎	◎		◎	◎	
	構造・材料分野											
	コンクリート工学特論	2		◎			◎	◎		◎	◎	
	建築材料特論a	1										
	建築材料特論b	1										
	維持管理工学特論	2		◎			◎	◎		◎	◎	
	木質構造特論a	1										
	木質構造特論b	1										
	コンクリート構造特論a	2		◎			◎	◎		◎	◎	
	コンクリート構造特論b	1										
コンクリート構造特論c	1											
鋼構造特論a	2											
鋼構造特論b	1											
鋼構造特論c	1											
複合・合成構造特論a	2		◎			◎	◎		◎	◎		
複合・合成構造特論b	1											
複合・合成構造特論c	1											
耐震設計特論a	1											
耐震設計特論b	1											
空間構造特論	2											
構造計画特論	1											
建築振動特論	2											
構造力学特論a	2		◎			◎	◎		◎	◎		
構造力学特論b	2											
建築構造実験	2											
建築構造解析演習	2											
建築構造設計演習	2											
建築インターンシップ I (構造系)	4											

(注) ●:必修科目、※ 歴史・意匠分野、デザイン・計画分野、環境分野に適用する。

《DPを達成するために特に関連度の高い科目に◎》

分野	授業科目名	単位数	DP1)	DP2)	DP3)	DP A)	DP B)	DP C)	DP I)	DP II)	DP III)	
専門	環境分野	都市環境マネジメント特論	2									
		水環境特論	2									
		水処理工学特論	2									
		廃棄物工学特論	2									
		有機資源循環工学特論	2									
		環境バイオテクノロジー特論	2									
		気象環境学特論	2									
		バイオエネルギーシステム特論	2									
		都市環境エネルギー技術特論	2									
	河海・地盤分野	河川工学特論	2		◎			◎	◎		◎	◎
		水系保全学特論	2		◎			◎	◎		◎	◎
		海岸工学特論	2		◎			◎	◎		◎	◎
		沿岸波動特論	2		◎			◎	◎		◎	◎
		地盤工学特論	2		◎			◎	◎		◎	◎
		土構造特論	2		◎			◎	◎		◎	◎
		建設マネジメント特論	2		◎			◎	◎		◎	◎
	構造・材料分野	コンクリート工学特論	2		◎			◎	◎		◎	◎
		建築材料特論	2									
		維持管理工学特論	2		◎			◎	◎		◎	◎
		木質構造特論	2									
		コンクリート構造特論a	2		◎			◎	◎		◎	◎
		コンクリート構造特論b	2									
		鋼構造特論a	2									
		鋼構造特論b	2									
		複合・合成構造特論a	2		◎			◎	◎		◎	◎
		複合・合成構造特論b	2									
		耐震設計特論	2									
		空間構造特論	2									
構造計画特論		2										
建築振動特論		2										
構造力学特論a		2		◎			◎	◎		◎	◎	
構造力学特論b		2										
建築構造実験		2										
建築構造解析演習		2										
建築構造設計演習	2											
建築インターンシップI(構造系)	2											
システム分野	地域環境マネジメント特論											
	マーケティング特論											
	システム工学特論											

(注) ●:必修科目、※ 歴史・意匠分野、デザイン・計画分野、環境分野に適用する。